



～「選ばれる学校」をめざして～

# 茨城県立 盲学校

学校だより

H30.4号

## ごあいさつ

### ～ 奥岡校長へバトンタッチ～

10月2日付で、本校校長として赴任いたしました奥岡 智博（おくおかともひろ）と申します。この度、歴史と伝統のある県内唯一の盲学校に勤務させていただくことができ、大変光栄に思うと同時に、その重責をひしひしと感じています。

子どもたちは、とびきりの笑顔で校長室にあいさつに来てくれたり、すぐに名前を覚えて呼んでくれたりと毎日、私の緊張を和らげてくれています。

本校の素晴らしい取組は、これまでの着実な教育活動によって先輩方が積み上げられてきた成果であり、また、保護者の方々や地域の皆様の長年にわたる学校に対する協力と愛情によって発展してきたものです。そうした財産を大切にしっかりと継承しながら、さらに発展させていきたいと思ひます。

幼児児童生徒一人ひとりを大切に、地域から信頼され、みんなの笑顔が輝く学校を創るために、「チーム茨盲」として、教職員一同、全力で取り組んでいきたいと思ひます。

保護者の皆様方には、あたたかい御支援・御協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

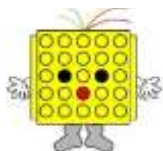
茨城県立盲学校長 奥岡 智博

## コンプライアンス全体研修

10/18（木）に教職員の服務規律の確保を目的としたコンプライアンス全体研修を行いました。グループワークとして次年度のコンプライアンス標語づくりに取り組みました。標語の一例を紹介します。

**仲間には愛と優しさと思いやり**

**それが未来にはばたく子どもを育てる**



保護者の皆様には、キャンペーングッズの袋詰めのご協力をいただき、ありがとうございました。

## 特集

### ◆「じっくり触る」

幼稚部のチャレンジタイムでは、物の触り方や見分け方が上手になるように、課題に取り組んでいます。身のまわりの物を、手指を様々に動かして探索することが、先々の学習につながります。アクアワールド移動教室では、魚の模型や生きた魚、なまこ等を細部にわたって触り、質問する幼児児童生徒の姿が見られました。手指から入ってくる情報と解説をつなぎ合わせ頭の中に全体像を構築している姿を見ていると、本質的なものを「じっくり触る」ことの大切さを再確認しました。

### ◆幼稚部チャレンジタイムの様子



### ◆アクアワールド移動教室の様子



大きな歓声、面白いつぶやき、魚がびっくりするほどたくさん触りました。